

保護司をされている梨本会員より犯罪による刑の執行が終了した人の就職を受け入れてくれている企業経営者が、三条北クラブに何人かいらっしゃるがそういう方々の会を三条北クラブで作れたら、又は三条の他のクラブあるいはライオンズも含めた5クラブ等で作れたら、全国表彰になるという話があった。アルコールも入って、色々な本音の意見が聞けて有意義な会合となり、後は隣のキャットウォークで二次会となり可愛いホステスを加えて歓談とアルコールで楽しく過ごした。

第11回理事会

開催日時	平成14年6月4日(火) 11:30~
開催場所	三条ロイヤルホテル
出席者	木宮 長谷川(博) 梨木 山中 石川(勝) 山崎 落合 今井 山本 堀川 大野 小林(満) 五十嵐
	出席者13/13(内委任状3)
協議事項	1. 新入会員候補の件 承認 2. 家庭会合決算報告 承認 3. 新旧委員長会議の件 承認 6/5(水) 館心亭 おゝ乃 1人250円補助 4. 新旧合同理事会の件 承認 6/25午後5時~ 5. 2004~2005年度ガバナー・ミニー指名の件 承認 北RCとしては指名案提出はしない 6. 五十嵐川クリーンの件(7/13) 承認 本日例会において出欠確認する

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

6月11日例会： クラブフォーラム 各委員会

6月16日例会： (日) 社会奉仕事業「五十嵐川～歴史と自然の道」

6月18日例会： 16日に振り替え

6月25日例会： 会長幹事AG慰労会 18:30~ 三条ロイヤルホテル

7月2日例会： 今年度方針発表

7月9日例会： 「識字率向上月間」卓話「タイ山岳少数民族の識字に関する問題点」
タイ山岳少数民族支援の会 代表 高橋素三子様



三条北ロータリークラブ週報

人類が私たちの仕事

例会日
2002. 6. 4
累計 No 756
当年 No 47

国際ロータリー会長 リチャード D. キング 第2560地区ガバナー 野沢謹五
ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560nzwa>
例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX 34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX 33-8972
メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

会長/木宮 隆
幹事/山中 正
SAA/長谷川恵慈

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX 34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX 33-8972
メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行 事： 「家庭会合報告会」梨本年度会長・馬場直次郎会員・大野新吉会員
山中正会員・佐藤啓策会員

出 席： 本日の出席 57名中 34名
先々週の出席率 57名中 53名 92.98% (前年同期 74.58%)

ゲスト： 島田伸子様

ビジター： 三条南RC 坂本洋司さん

会長挨拶： 木宮 隆



May I help you? 海外旅行用に出版されている即席英会話本の日本語訳は「いらっしゃいませ」となっている。

確かに、外国のお店では店員が必ず私達に向かって、この表現を使ってくる。そして、たいていの場合、日本人は笑顔を作りながら黙ったまま、会釈して、その場を通り過ぎるのである。日本のデパートなどであればこれで何の支障も無い。日本人にとって「いらっしゃいませ」は単なるご挨拶でしかないのだから。しかし、もう一度この文章を見て頂きたい。文末に?マークが付いている。これは英文法上は疑問文・・・即ち、あなたは相手から質問を受けている事になるのだ。俄仕込みの英会話の落とし穴と言つて済ますにはあまりにも致命的だ。この文章の本当の意味は「何かお手伝い致しましょうか?」と言う事。うわべだけの接客マナーを短時間で叩きこまれただけで、さしたるセールス技術の持ち合わせも無い店員がマニュアルどおりに発するお愛想とは訳が違う、実体の裏づけをもった言葉なのである。

実際、欧米の専門店などで働く店員はコンサルティングセールスの技術を身につけたプロフェッショナルなのだ。お客様のニーズを汲み取り、的確に商品を選定し、コーディネートしてくれる。そんな技術的な背景があればこそ、買い物の手伝いができるのである。

日本のデパートなどでは、新人教育として接客マナーを教えていた。丁寧な言葉遣い、大きく、聞き取りやすい発声法からおじぎの角度に至るまで、接客の基本が口うるさく指導される。

私もかつて小売店に勤務した経験があるが、当時、このどこのお店でも使っている「いらっしゃいませ」と言う言葉を何か別の表現に変えて、サービスの差別化が図れないか、真剣に議論した事があった。結局、妙案は出ずじまいではあったが、この考え方は今でも商売に活かすことができている。私は事務員に電話で注文を受けた際、「ありがとうございました」の後で、必ず納期を明確にする様指導している。今日お持ち致します、本日出荷致します、これらの言葉は在庫管理や物流体制が頭に入りなければ、決して言えない言葉なのである。

ありがとうございます、いらっしゃいませ、などは誰にでも言える。しかし、本当のサービスを決定づけるのはその後で発せられる言葉なのだと思う。システムや技術の裏づけによって、初めて言う事の出る言葉があなたの企業にはあるだろうか？次の二言が今後のサービスの明暗を分けることになりそうである。本物とはそう言うものではないのだろうか。

幹事報告： 山中幹事

・野沢ガバナー、新世代奉仕委員長より 新潟赤十字血液センターより県内の6月の血液必要量に不足が見込まれるため、クラブ会員はじめ広く献血への協力要請をお願いしますとのことです。
献血申し出の方がおられる場合は事務局、又はガバナー事務所へご連絡ください。

・村松RCより 40周年記念式典参加の御礼
・佐野ガバナーエレクトより 地区協議会参加の御礼
・三条クリーン協議会より 五十嵐川クリーンデーへの参加のお願い
実施日 7月13日（土）延期の場合は7月21日 詳細は後日連絡します。
出欠表を回しますのでご記入ください
・野沢ガバナーより 2004～2005年度ガバナーノミニー指名案提出のお願い
・野沢年度最後の月信12号閲覧用を用意致しました。梨本社会奉仕大委員長のメッセージが掲載されています。

委員会報告：

社会奉仕委員会 社会奉仕事業の件確認
島田伸子様より「与十郎堤」探検マップを全会員に贈呈していただきました。

ニコニコボックス： 4日現在累計 1,033,000円

坂本洋司君（三条南RC）いつも大変お世話になっております。久し振りのメーキャップです。よろしくお願ひ致します。

での協力してください。判読困難な文字（文章）があって困っている。

職業奉仕 早川委員長

数年前より何度か中学生を対象とした講師を呼んでの卓話、大変良かったので続けたい。職場例会を柄長さんの新社屋に依頼、そして職業奉仕に関連した外部卓話も行ってゆきたい。

クラブ会報・雑誌・広報・資料 大野委員長

会報（週報）は読まれる週報として今までのスタイルを検討した。

雑誌ではロータリーの友に記載されている宝物を見直して（個人差はあります）会員に喚起したい。各種奉仕活動を地域のメディアを通して報道してもらいロータリーのPRに務めたい。又クラブの記念事業他必要な時、即使える様、整理保存してクラブの資料として残しておきたい。そんなためにも各委員会事業にも積極的に参加して写真を撮って整理しておく

その後、酒間の中で出席会員、山上、坂内、青木、久保、斎藤（興）安田、堀川、小林（幹）大竹、笹原各会員さんより一言づつコメントいただき、中條AGより総評として北RCは各歴代会長の特色を出して、楽しいクラブ運営されてきました。SAAは会長に匹敵する権限を持って会場着席の順の件とか私語中止など会場監督として毅然として欲しい。又ロータリーは会員増強が急務である。当クラブはロータリー財団、米山奨学の寄付でも数字の高い方である。そして北クラブが一番良い感がします。

（オフレコ）他クラブに行けばこのクラブが一番との声が出ます・・・・・・

プログラム山中委員長

梨木年度の家庭会合も3日目となり過日の5月22日、会場を三条ロイヤルホテルといたしまして12名の参加の中、開催されました。

五十嵐幹事の進行のもと梨木会長の基本方針の説明がありました。その後、各委員長より委員会運営についての発表がありました。そして出席者全員に発言を求めました。ここまででは各家庭会合と同じ内容かと思いますが、しかしその後、とても素晴らしい時間を出席者全員が共有する事が出来ました。会長経験者、中堅メンバー、比較的入会が新しいメンバーそれぞれのロータリーへの想いを語りました。

『ロータリーの原点とは』『会員拡大のメリット、デメリットについて』『奉仕の心とは』『組織運営のリーダーシップについて』『RIや地区について』そして『三条北ロータリークラブとはどうあるべきか』『ロータリアンとして私はどうあるべきか』等、一人一人、一つ一つの発言内容が本当に重みのある内容であり、それらの発言を否定することなく、より内容を深めるためにデスカッションしました。しかし時間的制約もあるため午後8時15分に閉会となりました。お酒を注ぎ合う事も忘れるくらいに、わずかな時間の中凝縮した家庭会合であったと思います。

社会奉仕佐藤（啓）委員長 23日レオナに於いて

外部卓話社者の時間をキッチリ確保せよ。卓話の時間をもっと長くしたらという意見もあった。